

ASTRO BOY 鉄腕アトム (2003)

メディア TV アニメ

ジャンル SF アドベンチャー

製作国 日本

2003/04/06 ~ 2004/03/28

TV放映

日曜日
09:30~10:00
フジテレビ

【解説】

漫画の神様・手塚治虫が描いた『鉄腕アトム』3度目のアニメ化作品。原作のアトムの誕生日2003年4月7日にあわせて制作された（放映は2003年4月6日）。ロボットの存在が当たり前のパラレルワールドで2003年、アトムが誕生するところから物語は始まる。心を持ったロボットとして生まれたアトム。しかし、心を持つAIロボットの存在は、人間とロボットとの関係を複雑なものにしていく。アトムはその素晴らしい能力で数々の危機から人々を救い、徐々に社会に受け容れられていくが、一方でAIロボットの存在を快く思わない人々の策略によってロボットが悪者にされ、人間から迫害を受けるという事件も多発する。さらに、ロボットの独立と自由を望む青騎士の登場で、ロボットと人間は対立関係を深めていってしまう。そのうえ、アトムを人間の支配者にしようともくろむ天馬博士の暗躍が、その関係に混乱をもたらす…。

【クレジット】

監督	小中和哉	
アニメーションディレクター	望月敬一郎	
企画	清水義裕 清水賢治	
プロデューサー	森島恒行	
原作	手塚治虫	Osamu Tezuka
ストーリーエディター	マーク・ハンドラー	
キャラクターデザイン	瀬谷新二	
総作画監督	瀬谷新二	
メカデザイン	荒牧伸志 高倉武史	
撮影監督	高橋宏固 野口肇	
美術監督	加藤浩	Hiroshi Kato
音響監督	三間雅文	
音楽	吉松隆	
声の出演	津村まこと 丸山美紀 佐藤ゆうこ 大和田伸也 勝田久 川瀬晶子 銀河万丈	アトム ウラン ケンイチ 天馬博士 お茶の水博士 如月夕子／モモ タワシ警部

龍田直樹
富田耕生
檜山修之
大塚明夫
長島雄一
矢尾一樹
田中秀幸

ロビタ
ヒゲオヤジ
アトラス
プルートゥ
ハム・エッグ
スカンク草井
青騎士